

○議長（茅沼隆文）

続いて、日程第12 議案第39号 平成30年度開成町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）を議題といたします。

予算書の説明を担当課長に求めます。

保険健康課長。

○保険健康課長（亀井知之）

議案第39号 平成30年度開成町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）。

平成30年度開成町の介護保険事業特別会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正。第1条。既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6,326万9,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ11億3,283万3,000円とする。第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

平成30年9月4日提出、開成町長、府川裕一。

次のページをご覧ください。

第1表、歳入歳出予算補正。上段の歳入につきましては、3款国庫支出金から8款繰越金までで、補正額合計は6,326万9,000円、計11億3,283万3,000円。下段に移りまして、歳出は、2款保険給付費から7款予備費までで、補正額合計、計ともに歳入と同額でございます。

今回の補正の内容でございますが、歳入では過年度実績の精算による支払基金交付金の追加交付分、こちらを計上したほか、歳出側で介護予防給付費の一部科目を増額補正することに伴い、国庫金等の法定負担分を計上させていただいております。また、歳出では、介護保険給付費の一部科目を増額補正したほか、給付実績報告による国庫支出金等の返還金等を計上しているものでございます。

それでは、8ページ、9ページをご覧ください。

2、歳入でございます。3款国庫支出金、1項国庫負担金、1目介護給付費負担金、説明欄、現年度分介護給付費負担金でございます。こちらは、歳出側で介護予防住宅改修費の増額補正を行うことから、これに伴う国庫負担金の増額でございます。負担割合は20%でございます。

次に、4款支払基金交付金、1項支払基金交付金、1目介護給付費交付金、説明欄、現年度分介護給付費交付金も、介護予防住宅改修費の増額補正による増額です。こちら、負担割合は27%になります。

次の過年度分介護給付費交付金は、29年度の給付実績による精算分の追加交付でございます。

次に、2目地域支援事業費支援交付金も、29年度の地域支援事業費に係る精算分が追加交付されるものでございます。

次に、5款県支出金、1項県負担金、1目介護給付費負担金、説明欄、現年度分

介護給付費負担金も、介護予防住宅改修費の増額補正に伴う増額分でございます。こちらの負担割合は、12.5%になります。

7款繰入金、1項一般会計繰入金、1目介護給付費繰入金も、介護予防住宅改修費の増額補正に伴う町負担分を繰り入れるものでございます。負担割合は、同じく12.5%となります。

8款繰越金、1項繰越金、1目繰越金、前年度繰越金でございます。前年度の決算に伴う繰越金となります。

次に、10ページをお開きいただいて、3の歳出でございます。

2款保険給付費、2項介護予防サービス等諸費、6目介護予防住宅改修費、説明欄、介護予防住宅改修費給付事業費でございます。こちらは、介護予防に係ります住宅改修費の給付が当初想定よりも増加したことに伴いまして、今後の給付見込み等を精査し不足見込み額を計上させていただくものでございます。

次に、4款基金積立金、1項基金積立金、1目基金積立金、説明欄、介護保険財政調整基金積立金は、今後の介護給付費等に対応するため基金に積み立てをさせていただくものでございます。

次に、6款諸支出金、1項償還金及び還付加算金、2目償還金、説明欄、過年度分国庫支出金等返還金でございます。前年度の実績報告に伴い、国庫支出金等を返還させていただくものでございます。

2項の繰出金、1目一般会計繰出金も、前年度の実績等に伴いまして町の法定負担分を一般会計に繰出金として返還をするものでございます。

7款予備費、1項予備費、1目予備費は、歳入と歳出の差額を予備費で対応するものでございます。

御説明は以上でございます。よろしくお願いたします。

○議長（茅沼隆文）

説明が終わりましたので、質疑を行います。質疑をどうぞ。

6番、菊川議員。

○6番（菊川敬人）

6番、菊川です。

質問させていただきたいのは、11ページなのですが、歳出の部分の説明欄の一番上、介護予防住宅改修費給付事業費が今回は50万1,000円ということであります。要介護者が増える中で利用される方はどんどん増えていくのかな、あるいは総合事業の関係も出てくるかもしれませんが、実際に予定よりも増えてきているということがあるわけではありますが、今後も、これは続いていくのではないかなという感じがいたしますが、ここの給付費の補助の部分については、現状のままで良いのか、今後は増加に伴って見直しをするという考えをお持ちなのか、お伺いしたいと思います。

○議長（茅沼隆文）

保険健康課長。

○保険健康課長（亀井知之）

それでは、お答えさせていただきます。

今回、補正をお願いしております介護予防の住宅改修費でございますが、ここ何年かの給付の状況を見ますと、必ずしも上昇傾向にはございません。手元でございますが、26年からの数値でございますけれども、26年が大体57万円ほど、15件、27年度が77万円ほど、こちらが12件、ところが28年度が下がりました10万9,000円、こちらが4件、昨年度、29年度は、またもとに戻りまして74万円ほどで、こちらは件数が9件となっております、必ずしも一定をしているわけではございませんで、傾向としてはいささか読みにくいところがございます。

30年度の見込みでございますが、予算時には29年度の当初予算よりも1万5,000円ほど増で予算を組んでいたのですが、結果、開いてみますと、4月から6月の審査分で、ほぼ、この予算を食ってしまっている状況でございます、29から30の伸び率としては4倍という形になっておりまして、とてもではありませんけれども、この1年間もつということはございませんので、ここで急遽、補正をさせていただいたということになっております。

後段の今後の見込み等をどう考えるかということでございますが、御承知のように、居宅介護を重視しているという中では、介護予防という段階で住宅改修、手すりの設置等を行いまして、なるべく自宅で生活していただくということは私どもの趣旨にかなっていると思っておりますので、これが伸びていくことについて、特段、異論があるわけではございませんので、状況に応じ、また実績に応じ、今後、補助が必要であれば、これについては計上してまいりたいと考えておりますが、いささか、今、御説明したように読みにくいところがございますので、また補正等、あるいは対応させていただく場合もあるかもしれません。

以上、お答えになります。

○議長（茅沼隆文）

よろしいですか。

ほかに質疑はございますか。

（「なし」という者多数）

○議長（茅沼隆文）

ないようですので、質疑を終了いたします。

討論を行いますか、ありますか。

（「なし」という者多数）

○議長（茅沼隆文）

討論もないようですので、採決を行います。

議案第39号 平成30年度開成町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について、原案に賛成の方の起立を求めます。

（起立全員）

○議長（茅沼隆文）

着席ください。起立全員によって可決されました。